

# 事業評価調書〔新規要求公共事業〕

<様式1>

評価対象事業名	災害関連地域防災がけ崩れ対策事業		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	3	夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る
	基本戦略	3	安心安全で快適な地域を創る
	施策	(3)	災害に強く、命を守る強靱な地域づくり
	事業群	⑤	防災・減災対策のための国土強靱化の推進

作成年月日	令和3年11月26日		
事業所管	土木部 保安班	砂防課 (内線)	3076
課(室)長名	浅岡 哲彦		

## 1. 事業の概要

事業概要	<p>&lt;事業の主な実施内容&gt; 斜面の安定を図るため、法面工、擁壁工、排水工等を実施する。</p>																							
	<p>&lt;国の主な採択基準&gt; 激甚災害に伴い発生した崩壊等のうち次の各号に該当するもの。 ①「災害対策基本法」(昭和36年法律第223号)第5条による市町村地域防災計画に危険箇所として記載され、または記載されることが確実であるがけ地で発生したもの。 ②がけ地の高さが5m以上であること ③人家2戸以上又は公共的建物に倒壊等著しい被害を及ぼすと認められる箇所において実施する直接人命保護を目的とするがけ崩れ防止工事に係るもの。 ④1箇所の事業費が600万円以上であること。</p> <p>&lt;負担区分(%)&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>地元</th> <th>条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50</td> <td>25</td> <td>25</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;県費の継ぎ足し&gt; <input type="checkbox"/>有    <input checked="" type="checkbox"/>無</p>	国	県	地元	条件	50	25	25																
国	県	地元	条件																					
50	25	25																						

## 2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<p>本県では、急傾斜地危険箇所が8,866箇所と全国16位の危険箇所を抱え、さらに一方では、少子高齢化対策、過疎といった問題も抱えている。 本事業においては、激甚災害指定を受けた令和3年度8月豪雨により被災したがけ崩れ箇所の内、上記採択要件を満足する箇所について市町を事業主体に急傾斜地崩壊対策を実施する。</p>
---------	--

## 3. 令和3年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	三重(28)地区	長崎市
2	田中(10)地区	長崎市
3	高田(38)地区	長与町
4	路木下地区	南島原市
5	塔ノ坂(3)地区	南島原市
6	塩屋潟(5)地区	西海市
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

令和3年度新規要求箇所評価調書(災害関連地域防災がけ崩れ対策事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R3)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R3)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等		総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等				
							県債	一般財源					
ミエ 三重(28)地区	長崎市	市	R3	工事長 L=20m 法面工 A=350㎡	60,000	30,000	13,500	1,500	15,000	当該箇所は令和3年8月12日の大雨により、崩壊幅20m、崩壊高13mの急傾斜地崩壊が発生し、不安定な状態となっている。 このまま放置すれば、今後の降雨により斜面崩壊が拡大する危険性があるため、緊急的にがけ崩れ対策を行う。	地元からの要望書を令和3年12月に受領予定。		A
				同上	60,000	30,000	13,500	1,500	15,000				
				費用便益比	B/C=3.18>1.00		負担割合	国:県:地元=50%:25%:25%					
タナカ 田中(10)地区	長崎市	市	R3	工事長 L=10m 法面工 A=150㎡	40,000	20,000	9,000	1,000	10,000	当該箇所は令和3年8月13日の大雨により、崩壊幅10m、崩壊高12mの急傾斜地崩壊が発生し、不安定な状態となっている。 このまま放置すれば、今後の降雨により斜面崩壊が拡大する危険性があるため、緊急的にがけ崩れ対策を行う。	地元からの要望書を令和3年12月に受領予定。		A
				同上	40,000	20,000	9,000	1,000	10,000				
				費用便益比	B/C=4.66>1.00		負担割合	国:県:地元=50%:25%:25%					
ユウダ 高田(38)地区	長与町	町	R3	工事長 L=10m 法面工 A=112㎡	32,200	16,100	7,200	850	8,050	当該箇所は令和3年8月12日の大雨により、崩壊幅10m、崩壊高9mの急傾斜地崩壊が発生し、不安定な状態となっている。 このまま放置すれば、今後の降雨により斜面崩壊が拡大する危険性があるため、緊急的にがけ崩れ対策を行う。	地元からの要望書を令和3年12月に受領予定。		A
				同上	32,200	16,100	7,200	850	8,050				
				費用便益比	B/C=5.38>1.00		負担割合	国:県:地元=50%:25%:25%					
ロビシタ 路木下地区	南島原市	市	R3	工事長 L=15m 法面工 A=180㎡	50,000	25,000	11,200	1,300	12,500	当該箇所は令和3年8月12日の大雨により、崩壊幅15m、崩壊高9mの急傾斜地崩壊が発生し、不安定な状態となっている。 このまま放置すれば、今後の降雨により斜面崩壊が拡大する危険性があるため、緊急的にがけ崩れ対策を行う。	地元からの要望書を令和3年12月に受領予定。		A
				同上	50,000	25,000	11,200	1,300	12,500				
				費用便益比	B/C=3.59>1.00		負担割合	国:県:地元=50%:25%:25%					
トウ/サカ③チク 塔之坂(3)地区	南島原市	市	R3	工事長 L=18m 法面工 A=280㎡	50,000	25,000	11,200	1,300	12,500	当該箇所は令和3年8月12日の大雨により、崩壊幅18m、崩壊高12mの急傾斜地崩壊が発生し、不安定な状態となっている。 このまま放置すれば、今後の降雨により斜面崩壊が拡大する危険性があるため、緊急的にがけ崩れ対策を行う。	地元からの要望書を令和3年12月に受領予定。		A
				同上	50,000	25,000	11,200	1,300	12,500				
				費用便益比	B/C=3.59>1.00		負担割合	国:県:地元=50%:25%:25%					

## 令和3年度新規要求箇所評価調書(災害関連地域防災がけ崩れ対策事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R3)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R3)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等		総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等				
							県債	一般財源					
シノヤガ 塩屋湯(5)地区	西海市	市	R3	工事長 L=40m 法面工 A=680㎡	69,200	34,600	15,500	1,800	17,300	当該箇所は令和3年8月14日の大雨により、崩壊幅40m、崩壊高9mの急傾斜地崩壊が発生し、不安定な状態となっている。 このまま放置すれば、今後の降雨により斜面崩壊が拡大する危険性があるため、緊急的がけ崩れ対策を行う。	地元からの要望書を令和3年12月に受領予定。		A
				同上	69,200	34,600	15,500	1,800	17,300				
合計					301,400	150,700	67,600	7,750	75,350	費用便益比 B/C=3.12>1.00	負担割合 国:県:地元=50%:25%:25%		
					301,400	150,700	67,600	7,750	75,350				